

川上ダム通信

2019
11
月号



独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)

川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。
<https://www.water.go.jp/kansai/kawakami> 又は「川上ダム通信」で検索
(右のQRコードを読み取っていただくと川上ダムホームページへ移行します。)
ご意見・ご感想はこちらへ <mailto:somu1@lily.ocn.ne.jp>



Vol. 170
Since 2005

祝

堤体コンクリート打設始まる！ ～川上ダム 初打設式～



初打設のようす

9月20日(金)、堤体のコンクリート打設が始まりました。
当日はダム建設現場にて安全祈願祭を行ったのち、川上ダム建設所職員、ダム本体工事受注者および関係業者が出席をして初打設式を行いました。

式では、当建設所の淵上所長が「1967年(昭和42年)の予備調査から50年の時間が流れました。地域の安心安全を守るため、建設事業を進捗させます。」と挨拶。富工事課長の「堤体コンクリート打設開始！」の合図によって大型タワークレーンが動き始め、「川上ダム初打設」のバケツから最初のコンクリートが打ち込まれると、中原副所長の掛け声で万歳三唱を行いました。

2021年(令和3年)の春までコンクリートの打設が続く予定です。引き続き安全第一で工事を進め、将来に渡って地域に愛されるダムづくりに努めてまいります。



所長挨拶



万歳掛け声



打設開始合図



川上ダム建設所記念撮影



初打設式参加者で万歳！



安全祈願祭

【工事課 野田有佑】

日頃の業務成果を発表！技術研究発表会

10月2日（水）、大阪市の建設交流館にて、令和元年度（第22回）関西・吉野川支社淀川本部管内技術研究発表会が行われました。

本発表会は、淀川管内の各事務所が実施した業務や工事の成果を報告し、創意工夫した点や課題に対する解決策を発表することで、職員の技術力向上、自己啓発と研究意欲を喚起することを目的に行っているものです。

今回は各事務所から合計15題が発表されました。その内当建設所からは6題の発表を行い、審査の結果、「優秀賞」2題、「特別賞」1題が選ばれました。「優秀賞」に選ばれた論文は12月10日（火）に埼玉県の本社で行われる技術研究発表会で発表することになります。

今回筆者は発表しませんでした。発表の中には自分の課と同じ環境にまつわるものもあり、とても勉強になりました。翌年はこの場で発表する予定ですので、発表の仕方など参考にしていこうと思います。

機構ではこれからも職員一同、技術力の向上と皆さまへの説明能力の向上に努めてまいります。

川上ダム建設所の受賞

「優秀賞」

題名：購入骨材調達における地域コミュニケーション
発表者：西 宏治郎（工事課）

題名：川上ダム建設事業におけるCIM構築とその活用事例
発表者：馬場 貴裕（調査設計課）

「特別賞」

題名：川上ダム管理用水力発電の設計
発表者：後 雄貴（機械課）



発表のようす（発表者：馬場 貴裕）

【環境課 小山和也】

川上ダム建設所安全協議会を開催！



伊賀労働基準監督署による講話

&

安全協議会会長による奨励賞表彰

9月19日（木）、伊賀労働基準監督署より安全専門官を講師にお招きし、川上ダム建設所安全協議会を開催しました。川上ダム建設所安全協議会は、当建設事業による労働災害を防止し、工事を安全円滑に推進することを目的として設立しています。安全専門官から、特に墜落・転落事故に注意することの重要性について講話があったのち、ダム建設現場での安全パトロールに同行して、安全対策に関するご指摘をいただきました。



奨励賞表彰のようす

また、安全協議会内において安全協議会会長より奨励賞表彰を行いました。この表彰は、工事業務の元請業者からの推薦に基づき、当建設事業の現場作業において労働災害防止に関わる安全行動で特に模範となる現場作業員を対象としたもので、現場での安全意識の向上を目的に今年度より新たに実施するものです。今回、令和元年度上半期の工事を対象に19名を表彰しました。

川上ダム安全協議会は、今後も安全第一に無事故で事業が推進されるべく、活動に取り組んでまいります。

【工務課 山田 聖】



地元伊賀市のみなさまが川上ダムで学習



ダム建設が最盛期を迎え、地元の皆さまが今しか見られない川上ダム建設現場の見学に来られる機会が増えていきます。

9月14日(土) ふるさと学習会

「ふるさと学習会」(上野児童福祉会連合会主催)で伊賀市内在住33名の親子の皆さまが工事現場の見学に来られました。工事現場は子供たちの好奇心をくすぐり、コンクリート製造設備を指さして「あれは何?」と質問をするなど興味津々でした。当建設所の取組として実施しているオオサンショウウオの環境保全に関する動画も好評で、楽しみながら水の大切さや川上ダムについて学んでいただけたかなと思います。



ダム工事現場に興味津々な子供たち

9月24日(火) 青山中学校1年生見学会



堤体コンクリート打設を見学

青山中学校1年生23名がダム工事現場の見学に来られました。「WELCOME川上ダム観眺台」から、コンクリート製造設備で造られたコンクリートがタワー^{みてちょうだい}クレーンで運ばれていく様子を熱心に見学していました。生徒の皆さまは学校に近い身近な場所で大規模な工事が行われていることに驚いている様子でした。

川上ダムでの見学会や学習会を希望される小中学校の皆さまは、当建設所までお問い合わせ下さい。

【総務課 山口貴大】



オオサンショウウオの0太郎(おーたろう)が聞く! 基礎掘削Ver.オリジナルカードの配布がはじまる



パート2



0太郎

新しいオリジナルカードが出来たんだって。

転流 Ver. の配布が終わって、基礎掘削 Ver. を配り始めたよ。



ダムの人



基礎掘削 Ver.ってどんなカードなの?

基礎掘削の完了を記念して平成31年3月に撮影した写真を使っているオリジナルカードだよ。



よく見たら裏面のランダム情報やこだわり技術の内容が変わっているね。

よく気づいたね!ランダム情報にダムサイトの地質について記載しているよ。こだわり技術には基礎掘削工事自慢の技術を記載しているよ。今後も工事の進捗に合わせて新たなオリジナルカードが出るかもしれないね。



次はどんなオリジナルカードが出るのかたのしみだね!

通常のダムカードもこれまで通り配っているから川上ダム建設所に遊びに来てね。



【総務課 山口貴大】

ダム堤体敷の最深部（河床部）の基礎地盤検査を受検しました。

8月29日（木）および9月17日（火）に、ダム堤体敷の最深部（河床部）において国土交通省による基礎地盤検査を受検しました。ダム完成後に最も大きな力がかかる河床部の岩盤は、安全・安心なダムをつくる上で特に重要であり、このたびの検査で良好な岩盤状況であることが確認されました。この検査を修了したことで、堤体コンクリート打設が可能となりました。

基礎地盤検査の受検前には、多くの作業員の方々により高圧洗浄機で岩盤に付着した汚れを落とし、脆い岩塊や浮石の除去を行ったり、機械だけでは難しい地道な作業を繰り返します。

今後も工事の進捗に合わせて適宜基礎地盤検査を受検し、安全・安心なダム建設に努めてまいります。日ごと変化していくダム建設現場の様子を是非見学にお越しください。



岩盤清掃のようす
(バールを用いて浮石を除去)



基礎地盤検査のようす
(ハンマーの打撃音等で岩盤の状態を確認)



ダムの人

適切に検査を行うためには、岩盤をきれいに清掃する必要があります。これは作業員の方々のきめ細やかな人力作業で成り立っているんだ。コンクリート打設前にも再度きめ細やかに清掃を行うよ。

~ 本体工事の進捗状況 ~

転流工		基礎掘削	堤体打設・基礎処理	試験湛水	完成!
H30.4▼	H30.9▼	H31.4▼	▼現在	▼R3.10	(R5.3 予定)
仮排水路 トンネル	仮締切工				

 : 完了
 : 施工中
 : 未実施

【調査設計課 子川直樹】

川上ダム工事現場見学会開催中!

川上ダムでは、事業に対する理解や興味をより深めていただくために毎月第3日曜日（原則）に、午前・午後の二部構成で、工事現場見学会を絶賛開催中です。詳しくは当建設所HPをご覧ください。

【第12回】令和元年11月17日（日）

【第13回】令和元年12月22日（日）（11月1日より募集開始）

12月は第4日曜日の開催となりますのでご注意ください。

イベントのお知らせ

大村神社例祭（秋祭り）

- ・開催日：11月2日（土）～3日（日）
- ・場所：伊賀市阿保1555（大村神社）
- ・問合せ先：大村神社
TEL：0595-52-1050

桐ヶ丘フェスタ2019

- ・開催日：11月9日（土）
- ・場所：桐ヶ丘3丁目駐車場
- ・問合せ先：桐ヶ丘地区住民自治協議会
TEL：0595-52-0204

編集後記

先日までの暑さも過ぎ去り秋を迎えました。気候的にも過ごしやすく動きやすい季節ですので、紅葉狩りにでも行きたいものです。この辺りでは伊賀市の上野公園をはじめ、紅葉の名所があります。11月中旬が見頃ですのでみなさまも楽しんでみてはいかがでしょうか。

【広報誌発行事務局】

- | | | |
|-----|-----------|----------|
| 編集長 | 淵上（所長） | |
| デスク | 大西（総務課長） | 中野（工務課長） |
| 記者 | 山口（総務課） | 西岡（用地課） |
| | 子川（調査設計課） | 小山（環境課） |
| | 藤澤（工事課） | 後（機械課） |
| | 山田（工務課） | |

